

## 研究可能テーマ

研究可能テーマ	研究指導者	受け入れ可能院生数
(1) 移植腎受容に関する基礎的、臨床的研究 長期移植腎生着患者における移植腎受容のメカニズムを種々の角度から検討すると共に、免疫寛容導入による移植腎受容の方策について実験的、臨床的に研究を進めている。	田邊教授 石田准教授	2~3
(2) 腎移植に関する臨床的、基礎的研究 わが国でもっとも多数の臨床症例をもとに、免疫学的拒絶反応をはじめ感染症や悪性腫瘍など各種合併症などにつき、その発症原因、メカニズム、疫学などを明らかにし、治療法および予防法の開発を行う。	田邊教授 石田准教授	
(3) 腎の嚢胞化と発癌に関する基礎的、臨床的研究 慢性腎不全患者の萎縮腎が嚢胞化するばかりか、その嚢胞壁から高率に腎癌が発生することはよく知られた事実である。これら多数の透析患者のACDKと腎癌症例について臨床的、疫学的に検討する。 われわれは化学物質投与によりACDKから腎癌を発生させるラット実験モデルを確立しているが、本モデルを用いて嚢胞化から発癌にいたる一連の遺伝子変異を分子生物学的に明らかにすべく研究を進めている。	高木講師	
(4) 前立腺に対するChemoablationの研究 前立腺局所にエタノールを注入することにより前立腺組織を縮小させ、前立腺肥大症による尿路閉塞症状を軽減することができる。抗がん剤などの局所注入による前立腺がんの治療に関する基礎的、臨床的検討を進めている。	飯塚准講師	
(5) 尿路閉塞性腎機能障害（水腎症）に関する研究 腎後性腎機能障害の病態生理と治療に関する臨床的基礎的検討	田邊教授 奥見講師	
(6) 前立腺癌の進展・転移に関する臨床病理学的、分子生物学的検討 多数例の前立腺癌症例をもとに前立腺癌の進展とその転移様式について臨床病理学的に検討するとともに、血中および骨髄中の腫瘍マーカーであるPSA産生細胞を検出することにより転移の早期発見を行う。	田邊教授 高木講師	
(7) 進行癌に対する末梢血幹細胞移植による大量化学療法の研究 進行性精巣腫瘍に対して末梢血幹細胞移植による大量化学療法を計画的に取り入れた集学的治療に関する臨床病理学的検討	高木講師	
(8) 尿路結石に関する基礎的・臨床的研究 尿路結石の発症機序に関する基礎的、生化学的研究と再発予防に関する臨床疫学的研究	田邊教授	
(9) 腎癌に対する腎機能温存腎部分切除術の効果に関するprospective study 腎癌の早期発見例が増加するにつれ従来からの根治的腎摘出術に対して腎機能を温存する部分切除術を選択する症例が増加してきた。これら症例の長期観察による生命および腎の予後について臨床疫学的に評価する。	高木講師	
(10) 膀胱癌の再発予防に関する臨床的・基礎的研究 膀胱癌の再発予防のため膀胱内抗癌剤注入あるいはBCG療法などの治療効果を検討するとともに、より効果的な再発予防法の開発を行う。	飯塚准講師	
(11) 腎血管性高血圧症（RVH）の診断と治療に関する研究 RVHの診断におけるカプトリル負荷分腎静脈血レニン活性の意義と治療法に関する研究。	田邊教授	
(12) 泌尿生殖器がんの免疫細胞療法に関する研究	田邊教授 小林(博)講師	
(13) 自己再生上皮を用いた尿路の再生医療に関する研究 細胞シート工学技術を用いて、尿路上皮の再生、尿路の再建に関する基礎的臨床的研究を先端生命研と共用で進めているが、近い将来臨床応用が可能と考えられるので、臨床応用上の問題について研究を行う。	田邊教授	